



手術の後のこと

対象疾患: 2泊3日の予定手術(鼠径ヘルニア・陰嚢水腫・停留精巣・移動精巣・臍ヘルニア など)

● 今後のスケジュール

□ 術後初回外来は手術から概ね1週間後の予定です。正確な日程は担当医とご相談ください。

● 手術の傷について

□ 痛みが強くなる場合は、内服鎮痛薬を使用しましょう。

ただし、鎮痛薬を無制限に使用すると、体に負担となります。用法を守り、それでも我慢出来ない場合は、当院にご相談ください。

□ 一般的に、痛みは時間の経過とともに軽くなっていきます。もし、明らかな原因がないのに、痛みが強くなる場合は、傷のトラブル(感染など)が起こっている可能性があります。

傷の赤みや腫れがひどくなっていないか、膿などが出ていないかを確認してみましょう。

□ 傷の保護剤は無理にはがさず、次回外来までおいておきましょう。

● 家での過ごし方

□ 手術直後の1-2日程度は発熱することがあります。手術した部位に問題がなく、食事や水分摂取が可能ならば、ゆっくり休みましょう。

□ 食事について

・基本的に避けるべきものはありません。

□ 入浴について

・手術の翌日からシャワー浴が可能です。

・次回外来で傷に問題がなければ、入浴可能です。

□ お出かけについて

・基本的に制限はなく、退院翌日から、本人がしんどくなければ通園・通学が可能です。

□ 運動について

・日常動作に制限はありません。

・軽い運動は次回外来で傷に問題なければ可能です。

・本格的な運動や傷口にもものが直接当たること(鉄棒など)は、手術の後1ヶ月程度は控えましょう。

□ 予防接種について

・手術の後2週間は予防接種を控えましょう。その後は、特に制限はありません。

● こんなとき、ご相談ください

□ 痛くて我慢できない

□ 傷からの出血がひどい

□ 傷が開いてしまった

□ 強く腫れている

□ 傷の周りが赤い

□ 傷から膿が出ている

□ 手術前の症状が出てきた



お問い合わせはこちらどうぞ !!

兵庫県立はりま姫路総合医療センター
079-289-5080(代表)

分からないことや不安なことは
どんどん質問してくださいね